第 2014-22 号

# 恵みと真理のニュース

2014 年 6 月の一次　恵みと真理教会
韓国 京畿道 安養市 萬安区 安養 5 洞 458-5 / ☎82-31-443-3731 / www.gntc.net

## ［証］　私達の家庭に時によって恵みを与えてくださり 愛と和楽で満たしてくださる神様に感謝を捧げます。

私はイエス様を信じなくてものことに厳しい親のもとで育ちました。幼い頃家が田舎で楽しい事こともなくてただ三食たけ食べれば感謝しました。特別なおやつもなかったのでクリスマスに教会に行くなら楽しいおとぎ話も聞きお餅もくれると話を聞いて小さい教会に行きました。真実な一人の執事が自分の家で十字架をかけ部屋で礼拝を導き何人が集まって賛美をささげ聖書を読む事が全てでした。
その日“私はもっと主に近づきます。それは十字架のような重い荷物ですが私の生涯の願いはいつも主に賛美しながら主に近づきたいです。”という賛美を習ってその後から教会で歌詞を大きい字で書いたチャートを捲りながら教えてくれる通り賛美を一曲 歌いながら習ったのが今も覚えています。
たとえ小さい家庭の教会でしたが主日の夜、水曜日の夜に教会の鐘の音がなるとすぐ走って行き熱心に賛美し聖書の御言葉を習う事が本当に楽しかったです。時間が立って教会がリバイバルしてけっこう良い教会に移転しました。
友達は一人二人、都市に出って職場も通い学校も通いましたが、私は儒教思想で昔の考えの父親のせいで家を離れて都市に出ることは想像にも出来ない事でした。私一人だけ残った寂しさと思春期に来た心のさ迷いを神様を礼拝し捧げる喜びとやりがいで乗り越えました。
青年になって礼拝等の座布団と食卓の布をきれいに洗ってアイロンをかけることが平日に私の一番大事な仕事になりました。母の密かに米を持ち出して服の中で隠して主に捧げまた何でも取り入れた物の最初の物を神様に捧げる事がとても幸せでした。
そのような私をきれいに見てくださった牧師の奥さんの紹介で旦那に会いました。神様の摂理だと思い様々な事を考えなくて結婚を決心しました。しかし教会で結婚式を挙げる日の朝早く旦那になる人が酷く浮腫んでいる顔をして私の家に来ました。本当にびっくりしました。思いかけない寝耳に水でした。今だったらすぐ結婚を取り消しする事も出来ましたが、純真だった私は朝早く痛い体でうちの家まで来た彼の心がいじらしいと思い結婚式をその通り挙げました。痛い新郎はかろうじて椅子に座って私は立ったまま結婚式を挙げました。多くの人々から祝って幸せの結婚式がかろうじて式だけ挙げてすぐ家に戻って漢方病院をする親戚の助けで旦那に薬を飲ませながら介護をしました。うんうんと苦しんでいる旦那の声は一晩ずっとやまなかったし体からでる汗を拭くため夜が明けることも知らなくて新婚の初めの日が過ぎました。朝ご飯を食べる時には血をたくさん吐きました。その姿を見た私の家族もどうしたらいいか分からなくて困り果てました。父の助けてすぐ保険所に行って注射を打ってもらいました。
旦那の家庭ではもう式を取り消した後でした。 婚礼あと新婦が舅と姑にまみえることも強く断りました。私は神様の前でもう結婚したから神様が結婚を大事に思いなさいとおっしゃいましたからこれから私はこの家の嫁だと旦那の親を説得しました。舅姑は仕方なく私を受け取ってくださいました。遅く病院に行ったら医師は流行性出血熱だと言いました。旦那はけして入院治療は断って旦那の家に帰って来ると病院にいるべきの人をなぜ家を連れてきたのか 舅姑からとても叱られました。涙がこみ上げましたがあやうく我慢しました。そしてその日から熱心に旦那の面倒をみながら神様に祈りました。
“父がその子を憐れむように／主は主を畏れる人を憐れんでくださる。”（詩篇１０３：１３）
“主を畏れる人々の望みをかなえ／叫びを聞いて救ってくださいます。”（詩篇 145：19）
という御言葉を信じ私は足りなくても早く神様を熱心に仕えたことを覚えてくださるように願い祈りました。旦那の病気を早く治してくださり神様の恵みを親戚に証するように祈りました。そうしたら、祈りに答えられ旦那が早く回復され結婚して 20 日ぶりに健康になりました。
もう 40 年がたった今、特に 5 月の家庭の月には神様の恵みと愛を考えます。旦那とその日を思い出にふけるとその時にはあまりにも漠然としたか分かりません。結婚式と初夜が物足りなかったから 60 歳が超えた今の歳でも“私達、また結婚式を挙げましょうか？”と笑いながら神様に感謝を捧げました。結婚式の日に怖れの心で結婚式を挙げなかったら今どのように生きたのか想像したりもします。その時の私に信仰の力を与えて下さり強くして導いてくださった神様に愛の感謝を捧げます。
以降、神様は私達の夫婦が恵みと真理教会で御言葉と聖霊に満たす信仰生活をするように導いてくださいました。神様を畏れ委ね愛し仕える私の夫婦に神様は時によって力と知恵と能力を与えて下さり１男３女を良く育て大学まで卒業させ信仰の家庭を作るように助けてくださいました。それで今日は多くの孫達に執事の祖父、勧士の祖母と呼ばれながら幸せで生きて来た日々のやりがいがあります。その結婚式をするときには心と体が痛くて大変でしたがその日があったこそ今の楽しくて幸せです。“今まで生きて来たのは主の大きい恵みであり、限りない主の愛どのように表現できるのか、いつも主の手が私を守ってくださり全てのことを主の中で万時が益となるように導いてくださる。”アーメン私の夫婦は主が呼ばれる日までもっと献身して心を尽くせて忠誠することを決心しました。ハレルヤ！

## ［信仰コラム］　このような信頼

**″…イエスはこれを聞いて非常に感心され、ついてきた人々に言われた、「よく聞きなさい。イスラエル人の中にも、これほどの信仰を見たことがない。（マタイによる福音書　8:5~10）**

今 電気や空気の実体は見えないがそれの作用による現象は私たちが見ることができます。人の心の中にある信頼もそうです。電気や空気が我々の人生に多大な役割をして影響を及ぼすように、信念もそうです。信頼はその性格と分量によって様々な種類に区分されます。このような信頼を分類して私たちが持つべき信頼が何かを見てみます。
まず、一般的な信頼と霊的な信仰について調べてみます。
一般的な信頼とは、誰にでもある信頼を言います。自然現象に対する信頼とか人間関係の信頼がそのようなことです。このような信頼は、先天的なものだが、また経験と努力によって形成されて強化されることもあります。私たちが日常生活で空気をほとんど意識せずに生きているのだが、しかし、空気が混濁したり、希薄な状態に立たされるようになると空気の存在と価値を切実に認識することになります。信念もそうです。およそ、私たちは信頼を意識しないで生きているのだが、病的な疑念、不安、恐慌の症状ができるようになってようやく信頼の価値を実感することになります。ですので、私たちはいつも健全で強い信頼を持つように努力する必要があります。

霊的な信頼は、このような一般的な信頼とは次元が違う特別な信頼です。神様の言葉に基づく信念であり、聖霊によっている信念です。信じている対象と根拠が完全で信実しなければなりません。ところで人の言葉と約束はみんな熱心することができません。しかし、神様はいつも真実です。神様の言葉を信じることと神様を信じているのは同一したものです。神様の言葉には神の本性が内在されています。神様の言葉を信じることが霊的な信頼です。この信頼を持つためには我自身の意志的な決断だけではなりません。聖霊が手伝ってくれなければなりません。私たちが罪許されて救援を得ることは一般的な信頼となっていることがなく、強い信念で得られることがありません。霊的な信頼だけで得るようになります。この信頼を持てば空に属するすべての霊的な福を受けて享受するようになります。また、神様の権能が際して記事と移籍を経験します。次に、霊的な信頼にも大きさと分量がいろいろという事実に関してご覧ください。

第一に、少ない信頼があります。主な、様から’信頼が少ない者’とつつかれた理由を整理すると 4 つです。神様の面倒を見てくださるのを信頼できず日用することについて懸念するからです。神様の言葉より現実にもっと比重をおいているので恐れからです。一方では信じながら他の一方では疑う半信半疑からです。不足の問題を解決してくれる神様がいたのは考えず手中にすぐ持ったことがないという事実に執着するためです。
第二に、大きな信頼があります。神様の愛と権能についた不動の信念に積極的に求める者を指して’大きな信頼を持った者’とイエス様がおっしゃいました。（マタイによる福音書　15:21~28）
第三に、卓越した信頼があります。神様のお言葉には絶対的な権威があることを知ってこれを疑いなく受け入れる百卒長の信仰について他の人から見たことがない信頼とイエス様が絶賛しました。卓越した信頼という意味です。（マタイによる福音書　8:5~10）
皆さんはすべて一般的な信頼の上に霊的な信頼を持った聖徒になってください。そして大きな信頼と卓越した信頼を持った信者がなって下さい
（チョヨンモク牧師様信仰コラム’青い超清い流れ’お話中で）

「チョヨンモク牧師先生の信仰コラム‘緑の牧場、清い川’本の語り中」

# すばらしい 聖徒になりましょう

恵みと真理教会 **チョヨンモク** 牧師

人々から ″本当にすばらしい人だ.″ という言葉を聞くことは気持ち良い事です. すばらしいと言うのは粋な模様または格に似合う態度や模様を称える言葉です. 聖徒は ″すばらしい聖徒″にならなければなりません. すばらしい聖徒になろうとすれば聖徒の格に当たるようにそして聖徒らしい態度や模様を取りそろえるように力をつくさなければなりません. 聖徒の品格や聖徒らしい態度や模様は信仰に係わっています. 信仰は聖徒の本質です. 聖書に **“わが義人は、信仰によって生きる。もし信仰を捨てるなら、わたしのたましいはこれを喜ばない」。”（ヘブル人への手紙 10:38)** しました. この信仰と言うのは創造主で救い主である神様に対する信仰でまた神様の約束に対する信仰です. ’聖徒のすばらしい’と言うのは彼の持った信仰が行動で現われたことだと話せます. ヘブル人への手紙 11 章には信仰を行動で現わした人々を列挙しておきました. まことにすてきな姿です. 今日は彼らのすてきな姿をよく見ながらこれを模範としようと思います.

## 先に、信仰によってアベルはまさったいけにえを神にささげたすてきな姿をよく見ましょう.

ヘブル人への手紙 11 章 4 節に記録されるのを **“信仰によって、アベルはカインよりもまさったいけにえを神にささげ、信仰によって義なる者と認められた。神が、彼の供え物をよしとされたからである。彼は死んだが、信仰によって今もなお語っている。”** と言いました. この句節は創世記 4 章 3 節から 8 節まで記録された言葉の引用して再解釈です. アベルはカインよりもまさったいけにえを神にささげたと言いました. “まさったいけにえ”と言うのは神様が見るのに適当な祭祀という意味です. 神様が嬉しく受ける祭祀という意味です. カインが神様に差し上げたお供えは地の所産でした. アベルは子羊を差し上げました. 羊が地の所産である植物よりもっとめぼしいことだからより良いお供えで評価になったことですか? 決してそうではないです. 神様が植物より動物お供えがもっと好きなことでしょうか? それもないです. 神様が何が不足で人々にお供えを要求するのではないです. お供えを食べることでもないです. 神様が指示した祭祀とお供えは神様のためではなく罪人を救われるあがないの恵みと真理が啓示されたことで救世主に対する模型と影です. カインの祭祀とアベルの祭祀において真の差異はこのようです. カインは神様の啓示にちがって自分の頭脳に研究して思い出した祭祀をしたが, アベルは神様の啓示に根拠した祭祀をしました. その啓示と言うのはあがないの恵みと真理です. あがないの恵みと真理を神様がアダムに啓示なさいました. 神様が罪を犯したアダムとエバのためにころもを作って着せました. これのために罪のない獣が代わりに血が流れて死んだのです.

これは罪人たちの罪を代わりに担当して死ぬ救世主に対する予言的意味を持っています. アベルは救世主に対する信仰でお供えを差し上げたし, カインは救世主に対する信仰が全然なしにお供えを差し上げました. 神様がアベルとそのお供えは受けたがカインとそのお供えは受けなかったです.
ガラテヤ人への手紙で 2 章 16 節に記録されるのを **“人の義とされるのは律法の行いによるのではなく、ただキリスト・イエスを信じる信仰によることを認めて、わたしたちもキリスト・イエスを信じたのである。それは、律法の行いによるのではなく、キリストを信じる信仰によって義とされるためである。なぜなら、律法の行いによっては、だれひとり義とされることがないからである。”** 言いました. 救世主を信じる信仰でお供えを差し上げるアベルの姿はまことにすばらしい姿です. “イエスキリストだけが救世主だ.” という信仰を言葉だけではなく行動ではっきりと表明する人々はまことに “すばらしい聖徒”です.

## 次に、信仰で神様とお供しながら暮したエノクのすてきな姿をよく見ましょう.

エノクに関する記録は創世記の四つの句節, ヘブル人への手紙の二つの句節, ユダの手紙 の二つの句節をすべて合して見ても八句節に過ぎないです. 神様を向けた信仰なしに住んだ歴史上の偉人たちの伝記を皆合してもエノクに関する八句節に比較されることができないです. 記録された分量や業績の量よりもっと重要なことはその本質にあります. **創世記 5 章 21 節から 24 節に “エノクは六十五歳になって、メトセラを生んだ。エノクはメトセラを生んだ後、三百年、神とともに歩み、男子と女子を生んだ。エノクの年は合わせて三百六十五歳であった。エノクは神とともに歩み、神が彼を取られたので、いなくなった。”** と記録されました.
エノクは子を生んで育てる平凡で日常的な生活をしながらも神様とお供したという事実です. 平凡な事を非凡な事で作った人です. 信仰を生活に徹底的に適用しました. エノクは神様とお供し始めた以後で中途に断絶したことがないです. 神様が彼を連れて行く日までずっと神様とお供しながら日常生活をしました. そんなことができたことは彼が信仰で暮したからだと記録されています. エノクが毎日信仰で神様とお供する姿はまことにすばらしい聖徒の姿です. いつも神様を意識して神様の面前意識を持って言って行動する聖徒がすばらしい聖徒です.

## 次に、信仰で箱舟を予備したノアのすてきな姿をよく見ましょう.

ヘブル人への手紙 11 章 7 節に記録されるのを **“信仰によって、ノアはまだ見ていない事がらについて御告げを受け、恐れかしこみつつ、その家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世の罪をさばき、そして、信仰による義を受け継ぐ者となった。”** と言いました. ノアの信仰は経験に根拠したのではなかったです. そのおびただしい洪水は前代未聞で未曽有の仕事です. ノアが大洪水が起きるようになることが分かるようになったことは経験に根拠したことや感じに根拠したのではなかったです. そして自然や気象に現われる徴兆に根拠したのでもなかったです. “**ノアはまだ見ていない事がらについて御告げを受け**”と記録されています.
洪水の審判に対する何らの徴兆もなかったからノアは物笑いの対象になりました. ノアが大洪水の審判があることを信じるようになったことは徴兆によったのではないです. ただ神様がくださった言葉に根拠したのです. ノアはその信仰を行うことで現わして箱舟を建造しました. ノアがどんな徴兆が見えなくてもただ信仰で箱舟を建造する姿はまことにすばらしいです. すてきな聖徒の典型的な姿を見せてくれます. 箱舟を製作するには多くの努力と財物が必要となりました. 1 ギュビッを 45.6 センチメートルで計算すれば箱舟の長さは約 137 メートルです. 世界最大の空母 “エンタープライズ”が長さ 317 メートル配水量 75,700 トンです. ノア箱舟はこんな空母の 4 分の 1 がもっとなる規模です. 120 年にわたって建造しながらおびただしい費用が必要となったが神様が指示したそのまますべて遵行しました. 神様がノアに箱舟の建造を手におえることができるだけ豊かな財物を所有するようにしたのです.
ノアが大洪水の審判の予告を受けた日から洪水が臨む日までは 120 年の歳月が経ったがその間ノアは信仰で行うのに少しも揺れることがなかったです. 聖徒のすばらしいと言うのはこのようなのです. ノアは信仰で神様がおっしゃった言葉を他の人々に伝えました. ペテロの第二の手紙 2 章 5 節に **“また、古い世界をそのままにしておかないで、その不信仰な世界に洪水をきたらせ、ただ、義の宣伝者ノアたち八人の者だけを保護された。”** と記録されています. 彼は人々に村八分受けて嘲弄の対象になることを気に止めなかったです. ノアは人々の反応がどうでも伝えることを伝えました. ノアは警告なさることを受けてうやまいおそれることで箱舟を予備しました. 神様の言葉を真に聞いてそのまま行動に移したのです. ノアが神様の言葉を全面的に信じてそのまま従順した結果はこのようです. **“信仰によって、ノアはまだ見ていない事がらについて御告げを受け、恐れかしこみつつ、その家族を救うために箱舟を造り、その信仰によって世の罪をさばき、そして、信仰による義を受け継ぐ者となった。”（ヘブル人への手紙 11:7)** と言いました. その家を救いしたと言いました. 世の中を定罪したと言いました. 義の相続者になったと言いました. 義の相続になったというのです. 義を継がれることは極めて恵まれて貴重な相続です.相続は功労の対価ではないです. イエスキリストを信じる人は誰も神様の義を相続のように恵みで受けます.

すばらしいと言うのは粋な模様または格に似合う態度や模様を称える言葉です. 聖徒は “すばらしい聖徒”にならなければなりません. 神様に対する信仰, 神様の言葉に対する信仰を行動で現わす聖徒が “すばらしい聖徒”です. この時間私たちがよく見たアベルとエノクとノアはすばらしいがある聖徒の見本です. “聖徒のすばらしい”と言うのは信仰を行動で現わす態度と模様にあります. 信仰があるしかし行動の相反する人は真実の聖徒ではないとか照れくさい聖徒です. 聖徒の格に似合わないです. 聖徒の皆さんはアベルとエノクとノアのように“聖徒のすばらしい”を一杯現わしながら生きて行くように願いします.